



新型コロナの影響で自粛要請にご協力いただいた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。感染しないかと心配しながらお仕事をされた保護者の皆さま、お疲れさまでした。

緊急事態宣言が解除され、少しずつ普段の生活が戻ってきましたが、まだまだ安心はできない状況です。正しい情報を知り、体調が悪い時は思い切って自宅で安静に過ごす決断をしてください。



保育園を利用する皆さまが、少しでも安心して預けていただけますよう園医と相談し、以下の通り当面の間は対応させていただきます。\*職員も同様の対応で出勤しています

### 登園についてのお願い

- 必ず体温を測ってから登園してください
  - 37.5℃以上、または咳症状がある時は、自宅保育をお願いします
  - 微熱（37℃台）がある時は、自宅保育のご協力をお願いします
  - 体調が気になる時は、自宅保育のご協力をお願いします
- 保育園の玄関でお子さまの体温を測りますので、余裕をもって登園してください
- 駐車場が込み合うことも予想されますのでご注意ください

### 保育中についてのお願い

- 微熱以上の熱がある時は連絡させていただきます
- 咳やくしゃみなど呼吸症状がある時は連絡させていただきます



### 園長から

耳が痛かったマスクの着用も、今は痛みも感じず寝る時も着けたままのこともあります。マスク不足が続く中、保育園職員に対しまして青梅市からマスクの支給を受けましたが、市内の事業所等（青梅佐藤財団様、青梅トライアスロン協会様、笹本不動産様、セブンイレブン長瀬店様）からもマスクの御寄附をいただき職員全員に均等に配らせていただきました。マスクが手に入りにくい状況の中、出勤を続けている職員に対しての温かいお心遣いに感謝の気持ちで一杯です。

6月1日（月）からは基本的に通常保育に戻りますが、新型コロナウイルスに対しては、まだまだ油断はできません。当園では5月末からオゾンでの殺菌・脱臭装置を1台増やし計3台としました。また、定期的な換気（気候が良ければ窓を開放）を実施するとともに徹底した手洗いやアルコール消毒を実施しています。園では今後とも最大限の衛生管理を行い子どもたちの安全を守ってまいります。

園長 宇津木 博宣

